

久留米市総合計画「久留米未来デザイン計画 2035」(案) に対するパブリック・コメントの結果について

令和7年8月7日(木)から同9月5日(金)までの期間で、久留米市総合計画「久留米未来デザイン計画 2035」(案)についてパブリック・コメントを実施し、市民の皆様からのご意見を募集しておりましたが、その結果及び意見に対する回答がまとまりましたので、ご報告いたします。

なお、意見の内容につきましては、原文を一部要約しております。

1 募集結果

64件 (11名・4団体)

区分	人(団体)数	件数
持参	5	22
郵送	2	4
電子申請	6	35
FAX	2	3
合計	15	64

2 意見の内訳

区分	件数
意見の趣旨に基づいて原案を修正するもの	3
意見の趣旨が原案に記載されているもの	10
意見に対して原案を修正しないもの	50
その他	1

久留米未来デザイン計画（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

No.	原案頁	区分・施策コード	中分類	提案の概要	対応区分	対応の考え方
1	P5	基本 構想	策定趣旨	「人と人のつながりの希薄化、孤独・孤立化、困りごとの多様化・複雑化、・・・地域が一体となってめざす新たな久留米市のまちづくりの指針とするものです」とあるが、現在において、地域を構成する「人」に期待できるのか。「人づくり」について、「何時・処何で・誰が・どうする」の検討が必要である。	原案どおり	総合計画は、行政のみならず、久留米市を構成する市民や団体・企業等まちづくりに係るすべての人が一体となって取り組む地域社会計画です。 総合計画におけるまちづくりの視点に「一人ひとりを大切にしたい人づくり」を掲げており、具体的には個別計画や事業を進める中で整理し、取組を進めていきます。
2	P7	基本 構想	将来都市 像	「～住んでみたい住み続けたい久留米～」と記載されているが、全てが中心街の内容になっており、福岡県最大の農業都市としての内容がない。計画の中に「農村振興」の言葉が入っていないので、検討する意義があるのではないかな。	原案に 記載あり	将来都市像は、農村地域を含めた久留米市全体としての目指すべき姿を説明しているものです。 なお、農業に関しては、基本目標8において記載しています。
3	P7	基本 構想	将来都市 像	優しさ豊かさかがやきあふれるまち 「～ <u>住んでみたい</u> 住み続けたい久留米～」下線部を「住みたい」に変更。 （理由）「○○してみたい」という言葉は実際に試してみたいというニュアンスが強く、「経験としてやってみたい」や「興味がある程度」に感じる。しかし「住みたい」は直接的な希望を表しており、実際に住むことを前提にした強い意志が感じられる。このような少しの違いでも施策の本気度が感じられ、P8の「3 2 0 3 5年の久留米を見据えて人口減少に本格的に向き合ったまちづくりへの転換」が生きてくると思う。	原案どおり	市外の方からも久留米に楽しみや興味・関心を持ってもらい、住みたいと思うきっかけをつくるような取組を進めていくことが必要であると考えております。そうしたきっかけをつくるという意味で「住んでみたい」という表記にしています。
4	P8	基本 構想	まちづくり の視点	①人口減少に本格的に向き合ったまちづくりへの転換 「人口減少のスピードを最大限緩和するとともに、・・・戦略性をもってまちづくりを進めます」とある一方、「基本構想の目標年次である令和17年(2025)度末の人口を29万人と設定します」とのことだが、目標達成のためには、基本目標ごとの施策に「少子化対策など」の対策が必要だと思う。	原案どおり	「人口減少に本格的に向き合ったまちづくりへの転換」は、基本目標に掲げるすべての施策において踏まえるべき視点であり、この視点をもって施策展開を図ります。
5	P9	基本 構想	まちづくり の視点	②一人ひとりを大切にしたい人づくりと共生、協働の深化 地域社会の活力や成長を創出し、まちづくりの原動力となるのは「人」である。基本目標ごとの施策に「人づくり」の対策が必要だと思う。	原案どおり	総合計画におけるまちづくりの視点に「一人ひとりを大切にしたい人づくり」を掲げており、具体的には個別計画や事業を進める中で整理し、取組を進めていきます。

久留米未来デザイン計画（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

No.	原案頁	区分・施策コード	中分類	提案の概要	対応区分	対応の考え方
6	P12	基本 構想	基本目標	2「自分らしく輝き 続けられる社会」を つくる 「・・・個性と能力を発揮できる男女共同参画社会づくりを進めます。」を「・・・個性と能力を発揮できる男女共同参画を進め、ジェンダー平等社会をつくれます。」に変更する。 (理由) 男女共同参画社会基本法の第4条と第15条はジェンダー主流化の法的基盤となっている。現状の男女平等政策を徹底しながら「固定的な性別役割分担意識を解消し、性別にかかわらず、個性と能力を発揮できる」男女共同参画を進めることがジェンダー平等社会を実現する。	原案どおり	「男女共同参画社会基本法」を踏まえた上で、「久留米女性憲章」及び「久留米市男女平等を進める条例」の趣旨・目的が、男女共同参画社会の実現を目指し男女平等を推進することであるため、原案のとおりとします。
7	P12	基本 構想	基本目標	2「自分らしく輝き 続けられる社会」を つくる 下線を追記提案。 また、生涯を通じた心身の健康づくりを支える環境を整備するとともに、高齢者及び認知症・障害者、生活に困難を抱える人などが、それぞれのニーズに応じて福祉サービスを受けることができ、個人の状況やライフスタイルに応じて就労や社会参加ができる、自分らしく生きがいを持って暮らせるまちづくり、 <u>共生社会づくりを進めます</u>	原案どおり	認知症の方への取組としては、前段「高齢者に伴って増加が見込まれる認知症の人や…」として記載をしております。 また、共生社会づくりは基本目標3において記載しています。
8	P16	基本 構想	基本目標	6「魅力ある快適な都市」をデザインする 「農業都市」としての内容が入っていない。項目に「農業都市」を追加するか、別項目で表示するか検討が必要だと思う。	原案に 記載あり	農業に関しては、基本目標8において記載しています。
9	P18	基本 構想	基本目標	8「新たな価値、地域の稼ぐ力」を生み出す 「・・・若者や女性にとって魅力的な労働環境の整備・・・」を「・・・若者や女性が定住可能な労働環境の整備・・・」に変更する。 (理由) 本市でも少子高齢化が進み人口減少がみられる現在、特に若者や女性の流出が大きな課題と考えられる。定住を可能にする雇用労働環境の整備が必須。	原案どおり	若者や女性にとって魅力的な労働環境の整備を通じて、久留米市からの転出抑制や定住につなげていきたいと考えています。
10	P18	基本 構想	基本目標	8「新たな価値、地域の稼ぐ力」を生み出す 「・・・新たな価値を生み出し、 <u>社会的役割を果たす</u> 稼げる産業をつくること・・・」に下線部分を挿入 (理由) 企業には、CSRがあり実践している企業を大切にすることが重要。そういう企業では働きたいと考える人材は多いと考える。	原案どおり	企業のCSR活動の重要性は認識していますが、本文では、新たな価値の創出や競争力のある地域産業の重要性を説明しているものです。

久留米未来デザイン計画（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

No.	原案頁	区分・施策コード	中分類	提案の概要	対応区分	対応の考え方
11	P18	基本 構想	基本目標	8「新たな価値、地域の稼ぐ力」を生み出す 「……若者や女性にとって魅力的な労働環境の整備促進と、……」の下線部を、「… …同一労働同一賃金で謳われるように労働価値が認められ、働きやすく活躍しやすい 労働環境……」に修正。 （理由）「……魅力的な……」は、抽象的である。地方における女性の賃金は、男性 の7割ほどである。女性の賃金を含めた労働環境を変えない限り、都市部への流出は 防げないとする。	原案を 修正	ご意見を踏まえ、以下のとおり修正します。 【修正前】 若者や女性にとって魅力的な労働環境の整備を促進するとともに、 【修正後】 若者や女性にとって働きやすく魅力的な労働環境の整備を促進するとともに、
12	P19	基本 構想	基本目標	9「久留米ならではの魅力」を高める 久留米市は、福岡県最大の農業都市であり、全国26位の農業生産額がある。農村 振興の施策や担い手育成の観点から重点項目としての対策が必要だと思う。	原案に 記載あり	農業に関しては、基本目標8において記載しています。
13	P19	基本 構想	基本目標	10「スマートな財政運営」に転換する 「デジタル技術の活用などにより……より効率的で利便性の高い市民サービスが提供で きる市役所を進める必要があります」とあるが、2つを提案する。 (1)デジタルだけで人の幸せは確保できない。アナログの良さを入れながらバランスもって 進めた方がよい。 (2)利便性は、効率化だけで提供できない。これからは、「平等」から「公平」な時代の 転換。市全体の市民に届くサービスの提供をお願いする。 以上2点を踏まえた「スマートな財政運営」をお願いする。	原案どおり	ご意見は行財運営に取り組む上での参考とさせていただきます。
14	P22	基本 構想	土地利用 方針	「…選択と集中による効率的な久留米市所有の土地利用を展開…」に下線部分を 挿入 （理由）私有地と間違われなくするため。	原案どおり	久留米市の土地利用方針は、久留米市所有の土地に限定したものではなく、久留米市全 域の土地利用の考え方をまとめたものです。
15	P22	基本 構想	土地利用 方針	「選択と集中による効率的な土地利用を展開するとともに、市域をまたがった広域的な 視点」という表現があるが、中心部のみ投資ではなく、末端部分が壊死しないような 配慮をするということか。特に、国道385号線は沿岸道路と西九州自動車道を結ぶ物 流の大動脈になりつつある。この国道沿いの農地のほとんどは農振の対象だが、このまま 縛りをかけ続けるのはこの地域にとって、ひいては久留米市にとっても損失だと思いが いか。	原案どおり	農振地域の取扱いが国の農業政策によるところが大きい現状があります。こうした点を踏まえて 全市的な視点で土地利用を図っていきます。

久留米未来デザイン計画（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

No.	原案頁	区分・施策コード		中分類	提案の概要	対応区分	対応の考え方
16	P28	基本計画	基本計画の考え方	（２）一人ひとりを大切にしたい人づくりと共生、協働の深化	●人づくりの視点をもったまちづくり 「・・・困りごとを抱える人など様々な境遇にある人の働くことを含めた社会参加の促進や・・・」に下線部分を追加 （理由）労働の場の保障は大切な社会参加である。	原案どおり	働くことは、重要な社会参加の一つとして、「社会参加」に包含しています。
17	P30	基本計画	基本計画の全体図		基本計画の全体図の施策の分野に「男女共同参画」があって施策では、「自分らしく輝く男女共同参画社会の実現」になり、P42では具体的施策が「ジェンダー平等の推進」になっている。上位にくるのはジェンダー平等である。 （理由）日本国憲法13条・14条において個人の尊重と法の下に性別の平等をうたわれている。「男女平等」は、目的の概念。 男女共同参画社会基本計画法において同法を完遂するために様々な譲歩がなされ「男女平等」でも「女性差別撤廃」でもなく「男女共同参画社会の形成」という課題の命名の新語を造り、「男女共同参画社会の形成」をしていかざるをえなかった。そのために、「男女共同参画社会の形成」は目的性と手段性を併せ持つ用語になった。「少子高齢社会対応のため」あるいは「地域活性化のため」、「・・・のため」の課題の下では手段となる。	原案どおり	「男女共同参画社会基本法」を踏まえた上で、「久留米女性憲章」及び「久留米市男女平等を進める条例」の趣旨・目的が、男女共同参画社会の実現を目指し男女平等を推進することであるため、原案のとおりとします。
18	P31	基本計画	基本計画のまちづくり評価	1. 基本計画全体の評価	過去の長期計画の評価と反省が活かされているのを知りたい。	原案どおり	現計画は、設定している指標の達成状況を評価し、総括を行っております。これを踏まえ、今回の計画案をとりまとめたところです。
19	P32	基本構想	基本目標の評価	2「自分らしく輝き続けられる社会」をつくる	下線を追記提案。 2の「自分らしく輝き続けられる社会」をつくる の施策指標で <u>日本一少ない人口当たり認知症の患者数</u>、<u>認知症予防事業への参加者数</u>	原案どおり	認知症の方も認知症でない方も、住み慣れた地域で、自分らしく安心して暮らし続けられるまちづくりを進めていきます。
20	P32	基本構想	基本目標の評価	2「自分らしく輝き続けられる社会」をつくる	下線を追記提案。 3の「つながり支え合う地域」をつくる の施策指標で <u>住民型認知症カフェ</u>・<u>支え合いの場の数</u>（通いの場、集いの場など）	原案どおり	支え合いの場の一つとして、認知症カフェの取組も進めていきます。

久留米未来デザイン計画（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

No.	原案頁	区分・施策コード		中分類	提案の概要	対応区分	対応の考え方
21	P33	基本計画	基本目標の評価		4「未来を創り担うひと」を育む」の施策指標に「久留米市が交流している他市や他国への若者の派遣割合」を追加 (理由) 久留米市を客観的に見れる人材を育成してほしい。	原案どおり	他市や他国へ行く機会は他にもあり数値化することが難しいため、施策指標への追加は行いません。
22	P35	基本計画	基本目標ごとの施策		施策の内容に担当課の掲載をお願いしたい。 例)ハード・ソフト両面からの防災対策の推進(〇〇課) (提案理由) 地域で取り組みを実施する時に、情報共有と発信が円滑にできる。	原案どおり	市として総合的に行う施策を記載していることから、担当課の記載は馴染まないものと考えます。
23	P37	基本計画	基本目標ごとの施策	施策01 災害に対する強靱な地域づくり	■安全・安心に避難できる環境づくりに「・災害と人権の国際基準スフィア基準に基づく避難所の設置」を追加 (理由) 避難所設置の国際基準を目指してほしい。	原案どおり	スフィア基準を参考として改訂された国・県の方針を踏まえ「久留米市地域防災計画」を改訂しており、すでにスフィア基準に沿った対応を行っています。
24	P41	基本計画	基本目標ごとの施策	施策04 一人ひとりが尊重される人権意識の確立	「・・・社会全体であらゆる差別や人権侵害をなくし」の後に、「あらゆる差別や人権侵害には毅然とした態度を表明し」を挿入する。 (理由) インターネットやSNSの情報だけでなく、昨今の選挙活動で根拠のない事象や言葉が政治家からまで飛び出す時代になって、自殺者まで出ている。社会全体として、毅然と取り組む必要を感じる。	原案どおり	ご意見の趣旨への対応には、一人ひとりの人権意識の確立が重要であり、その考えに沿った記載をしています。
25	P42	基本計画	基本目標ごとの施策	施策05 自分らしく輝く男女共同参画の実現	■女性の活躍の促進に「・男女間賃金格差の公表の義務化への啓発」を追加 (理由) 来年4月から義務化される場合の正規・非正規の取り扱いなど混乱しないように啓発してほしい。	原案どおり	具体的な取組は、分野別の個別計画や事業計画の中で示していきます。
26	P44	基本計画	基本目標ごとの施策	施策07 安心して暮らし続けられる福祉の充実	高齢者福祉の充実の中で、下線を追記提案。 <u>まちなかものわずれ相談室</u> や地域包括支援センターを核とした相談支援体制の充実	原案どおり	関係機関や各種団体と連携した取組についても、施策07「介護予防・認知症施策」に包含しています。

久留米未来デザイン計画（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

No.	原案頁	区分・施策コード	中分類	提案の概要	対応区分	対応の考え方
27	P48	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策10 地域をともに創る 地域コミュニティの活性化 ■地域コミュニティ活動の促進の3つ目の「・地域で活躍できる多様な人材の発掘・育成」を「・地域で活躍できる女性をはじめとした多様な人材の発掘・育成」に変更する。 (理由) 少子高齢化が進む中で、地域のコミュニティ活動も自ずと変わらざるを得ない。地域の特性を踏まえ、ジェンダー平等の視点で活動を支える人材育成が必要。	原案どおり	施策5「自分らしく輝く 男女共同参画社会の実現」において、まちづくりや地域活動における男女協働参画の促進に取り組むこととしています。
28	P48	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策10 地域をともに創る 地域コミュニティの活性化 これからのまちづくりにおいては「地域で支えあう」ことを基盤として持続可能な共生・共栄社会の実現が重要。また単身世帯が増加し、孤独や孤立が社会課題となる中で、地域住民が家族のように信頼し、支えあえる関係性を築くことが共生・共栄のまちを完現する上で不可欠だと考える。 地域コミュニティの中心となるコミセンの役割強化が重要となり、46の全校区にあるコミセンを世代間を越えた人々が集える「居場所づくり」として位置づけその為の環境整備とインフラ整備を是非進めていただきたい。 そこには災害時には防災拠点としての機能も担えるよう設備の充実を求める。地域の共生・共栄と信頼のネットワークをベースとして地域のイベントや見守りを成しながら住民同士が「家族のように信頼できる関係」を築けるような支援が必要。	原案どおり	施策10「地域をともに創る 地域コミュニティの活性化」において、地域活動の拠点施設整備に取り組むこととしています。ご意見は地域コミュニティ活動の促進に取り組む上での参考とさせていただきます。
29	P48	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策10 地域をともに創る 地域コミュニティの活性化 コミセンを運営する役員の方々の方が円滑に活動できるよう市からの「補助金の増額」をお願いしたい。 コミセン役員同士の横のつながりも強化し、様々な活動のノウハウや地域の課題を共有できるような仕組みもあわせて検討していただきたい。市が主導する研修会や意見交換会の開催、ラインやSNSを活用した情報ネットワークの構築など具体的な支援が必要。	原案どおり	施策10「地域をともに創る 地域コミュニティの活性化」において、地域コミュニティ組織の運営への支援に取り組むこととしています。ご意見は地域コミュニティ活動の促進に取り組む上での参考とさせていただきます。
30	P48	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策10 地域をともに創る地域コミュニティの活性化 ■地域コミュニティ活動の促進 3行目「地域で活躍できる多様な人材の発掘・育成」の下線部の後に「・特に女性の人材」を挿入 (理由) 住民の半分は女性である。しかし、現在は地域の役員は大半が男性となっている。男性だけでは足りない視点があり、女性の意見を聞くことがよりよい地域づくりに繋がる。また、家族が応援する動きもまだまだである。地域コミュニティの活性化には女性の力が重要である。女性も地域の任につくことが当たり前になるように、明らかにしたほうが良いと考える。	原案どおり	施策5「自分らしく輝く 男女共同参画社会の実現」において、まちづくりや地域活動における男女協働参画の促進に取り組むこととしています。

久留米未来デザイン計画（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

No.	原案頁	区分・施策コード	中分類	提案の概要	対応区分	対応の考え方
31	P49	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策11 ともに暮らすまちを創る 多文化共生の推進 近年、久留米市内でも多くの外国人住民を見かけるようになってきた。今後も増加が見込まれる一方で、地域の高齢化が進むなか、「世代」と「国籍」という二重のギャップが地域課題として顕在化しつつある。 例えば、タトゥーを入れた日本人の若者でも怖いと感じる方が多いなか、大きな声で会話する外国人の若者に対しては、さらに不安感を抱かれる市民も少ない。現在は自販機前や商業施設の駐車場に集まっていることが多いが、今後、経済的に余裕が出て活動範囲が広がれば、コンビニや飲食店など生活空間に近い場にも集まるようになり、市民との接触機会が増えることが予想される。その際、コミュニケーション不足が原因となるトラブル発生が懸念される。 しかし、この課題は「普段から交流の機会をつくり、自然なコミュニケーションを取る」ことで解決できる可能性があり、たとえ最初は不安を抱いていたとしても、接点を通じて「話してみれば良い人たちだ」と認識できれば、相互理解が進み、地域の安心・安全にもつながる。 そのため、プロジェクトには外国人の方にも積極的に参加していただくことを提案する。外国人住民の若い力は、人口減少や高齢化が進む久留米市にとっても大きな資産となりますし、異文化理解の推進や地域活性化にも寄与するはず。	原案に記載あり	施策11「ともに暮らすまちを創る 多文化共生の推進」にも記載のとおり、地域における市民と外国人住民相互の理解や交流活動の促進に取り組むこととしています。ご意見は多文化共生のまちづくりに取り組む上での参考とさせていただきます。
32	P51	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策12 こども・若者が健やかに成長できる環境の整備 ■こども・若者の権利の保障に「こども・若者の社会的課題解決のための学びの場の保障」を追加 (理由) 政治的・経済的等の課題を若い世代として学び、意見表明する場が必要。	原案どおり	具体的な取組は、分野別の個別計画や事業計画の中で示していきます。
33	P51	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策12 こども・若者が健やかに成長できる環境の整備 ■こども・若者が夢や希望をもって成長できる環境の整備 「若い世代の希望をかなえる出会いの機会創出や結婚支援の推進」とあるが、この文言は削除 (理由) 結婚だけでなく、多様な生き方があることを認める社会であるべきと考える。	原案どおり	多様な価値観・考え方を尊重しつつ、若い世代の視点に立って、自らの主体的な選択により、結婚したいと望んだ時に実現できるよう、出会いの機会創出等に取り組めます。

久留米未来デザイン計画（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

No.	原案頁	区分・施策コード	中分類	提案の概要	対応区分	対応の考え方
34	P52	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策13 安心して こどもを育むことが できる環境づくり	原案どおり	ご意見は、結婚や子育てに関する啓発・情報発信に取り組む上での参考とさせていただきます。
35	P53	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策14 未来につ ながる教育環境の 充実	原案どおり	学校統合に関する現在の市の考え方である久留米市立小学校小規模化対応方針では「通学区域の変更は、小規模化対応の方策として採用できない」としており、原案のとおりとします。
36	P53	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策14 未来につ ながる教育環境の 充実	原案を 修正	ご意見を踏まえ、リード文を以下のとおり修正します。 【修正前】 自立した人として成長できるよう、人権・同和教育を土台とし、学校・家庭・地域が連携した 【修正後】 自立した人として成長できるよう、人権・同和教育を土台とし、こどもの権利が保障され、学校・家庭・地域が連携した

久留米未来デザイン計画（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

No.	原案頁	区分・施策コード	中分類	提案の概要	対応区分	対応の考え方
37	P53	基本計画	基本目標ごとの施策 施策14 未来につながる教育環境の充実	■安全で安心して学べる教育環境づくり 「人権・同和・<u>ジェンダー平等教育の推進</u>」下線の文言を挿入 （理由）子どもたちを取り巻く環境は、根強い性別による無意識の偏見、ネットや友達の話しなど興味本位の性の情報、子どもたちへの性暴力の増加、LGBTQの子どもたちが抱える悩みの深刻さなど複雑で多岐にわたっている。そのために全ての子どもたちに発達段階に応じてジェンダー平等教育をしなければならない。ところがジェンダー平等教育は一部の学級や教師だけの取組に終わっている。全ての学校で組織的に体系的・計画的なジェンダー平等教育が必要である。人権の町づくりを目ざしているならば、ジェンダーの視点も入れていくべきと考える。	原案に記載あり	ジェンダー平等教育については、施策05「自分らしく輝く 男女共同参画社会の実現」において、ジェンダー平等の意識づくりに向けた啓発、教育の実践について、記載しています。
38	P53	基本計画	基本目標ごとの施策 施策14 未来につながる教育環境の充実	■安全で安心して学べる環境づくりに「・人権・同和教育を復活させ、人権にしっかり取り組む教育環境づくりを進める」を追加する。 （理由）人権のまちづくりをめざすためには、しっかり取り組める体制が必要だと考える。	原案に記載あり	施策14に「人権・同和教育の推進」と記載しており、人権・同和教育に引き続き取り組んでいきます。
39	P56	基本計画	基本目標ごとの施策 施策16 多彩な文化芸術活動の促進	「久留米シティプラザや久留米市美術館や各<u>コミセン</u>などの文化施設を拠点に・・」に下線部分を挿入 （理由）各コミセンでは、地元の人々の展覧会などが盛んに催されている。	原案どおり	校区コミュニティセンターにおいても、文化活動が行われておりますが、本文では、文化芸術振興の拠点施設として、久留米シティプラザや久留米市美術館を挙げているものです。

久留米未来デザイン計画（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

No.	原案頁	区分・施策コード	中分類	提案の概要	対応区分	対応の考え方
40	P60	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策19 快適で暮らしやすい魅力的な拠点の形成 ・問題点 今は車社会により、郊外型ショッピングになり、西鉄久留米駅前の中心商店街の空店舗により空洞化して、居酒屋だけが目立ち、昼間の平日の人通りが少なくにぎわっていない。中心部でのイベントがないと人が来ていない。 ・西鉄久留米駅の特徴 久留米市の四方八方からのバスの集積地、中継地になっており、西鉄電車駅も併設され便利に利用できる。学生、会社員の電車、バス利用、高齢者のバス利用、休日の子供バスの安価料金により、西鉄久留米駅を利用している。 ・提案 駅前が一番街に入る通りに利用されていない空地があり、そこにショッピングビルを建て、一番街の方へにぎわいや人を誘導してはどうか。ショッピングビルにはリーズナブルで男女用共にあり、安く、年齢も幅広く、日常の普段着にでき、ファッション性もある「しまむら」等を入店舗してはどうか。一番街や商店街にも魅力のある店舗と導入し、若者や子育て世帯も訪れやすい店舗、商店街にして高齢者も多いので、そういう年齢向けの店舗も入れる。子育て世帯がそのまわりで住みやすい環境づくりを未来計画でやっていただけるといいなと思う。	原案どおり	ご意見は中心市街地の活性化に取り組む上での参考とさせていただきます。
41	P62	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策21 使われ活きる公園づくりとまちを彩る緑化の推進 道路ほど多様性を前提として計画されるべきインフラであり、住み良くする環境の大切な要素である。そこに付随してくる街路樹は重要な役割があり、車を運転する人にとっても緑を目にして走ると何も無い所を走るのでは大きく違ってくる。街路樹は整えるべきもので、その自治体の文化度と成熟度が問われる問題である。 街路樹はあっても正しく剪定がなされていなければ意味がない。街路樹には街路樹の剪定の仕方があるにも関わらずそれがなされていない事を多く散見する。毎年花を咲かせるように育った木には次の季節にも花が咲くように剪定するのが基本であり、ケヤキのような落葉喬木にはには新しく枝が伸びてくる時期(四月)にその下を走る車や歩行者に危険がないように古くなっている枝の枝打ちをしなければいけない。公園の木々もそこに集まる人に危険がないようにしなければ街の美しい景観も成立しない。一律に時期を同じく剪定できるものではない。 「誇りの持てる美しいまちなみ」に皆住みたい。住んでみたい。終の住み処にもしたい。そんな所で子供も育てたい。人が集まる所とはそういう所である。 人があつまれば活気も湧くしまちも元気であり続ける事もできる。暮らしやすく便利であれば人は幸せを感じる。	原案どおり	ご意見は都市景観に取り組む上での参考とさせていただきます。

久留米未来デザイン計画（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

No.	原案頁	区分・施策コード	中分類	提案の概要	対応区分	対応の考え方
42	P62	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策21 使われ活 きる公園づくりと街を 彩る緑化の推進	■使われ活きる公園への再生に「・トイレの設置と管理」を追加 (理由) トイレがない公園や清掃が行き届いていなかったり、ペーパーがないトイレもある。	原案どおり 具体的な取組は、分野別の個別計画や事業計画の中で示していきます。
43	P65	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策23 脱炭素型 のライフ・ビジネスス タイルへの転換	「■建築物脱炭素化・再生可能エネルギー導入の促進」の1行目「公共施設等…… 建築物の脱炭素化の促進と利用の拡大」に下線部分を追加 (理由) 脱炭素化が済んだ建物を多くの人々が利用することで、エネルギー消費を少し減らすことができる。	原案どおり 脱炭素型の建築物を増やすことが利用の拡大にもつながるため、原案のとおりとします。
44	P66	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策24 資源の消 費抑制・循環型社 会づくりの推進	久留米のゴミ袋は高すぎる。一番小さくて8ℓだが、京都では5ℓ25円、10ℓが50円である。5ℓあっても私は有に2週間以上かかる。久留米の人はよくゴミを出せるなあというのが実感。環境を守ろうという意識が大切。	原案に 記載あり ご意見は環境配慮行動促進に取り組む上での参考とさせていただきます。
45	P66	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策24 資源の消 費抑制・循環型社 会づくりの推進	「水と緑」という表現をしばしば見かけるが、筑後川を漂流し、河川川敷の葭原に安住したり、有明海にそして外海に流れ出す多量のプラスチックごみを減らす取り組みにも力を入れてほしい。ある研究によれば、マイクロプラスチックと早産には強い相関関係があるとのこと。	原案に 記載あり ご意見はプラスチックごみの削減に取り組む上での参考とさせていただきます。
46	P69	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策26 競争力の 高い地域産業づくり	■新産業創出・創業支援の推進の3つ目の「・若年層向け創業支援の充実・強化」を「若年層・女性に向けた創業支援の充実・強化」に変更する。 (理由) 女性が働き自立するのが当たり前の時代にあって、女性の創業も増加している。これまで支援を受けにくかった女性への支援の充実・強化が必要。	原案どおり 施策26においては、女性も含めた若年層に焦点化した記載としております。 なお、施策05において、「女性の就業や起業の支援」を記載しています。

久留米未来デザイン計画（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

No.	原案頁	区分・施策コード	中分類	提案の概要	対応区分	対応の考え方
47	P70	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策27 魅力と活力にあふれる農業の推進	原案どおり	具体的な取組は、分野別の個別計画や事業計画の中で示していきます。
48	P70	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策27 魅力と活力にあふれる農業の推進	原案に記載あり	施策27において、スマート農業や気候変動に対応した農業の推進、農業生産基盤の整備・保全、農地の利活用の促進など、生産性の向上や持続可能な農業に向けた施策を記載しています。
49	P71	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策28 多様な人材の確保と魅力ある労働環境づくり	原案に記載あり	施策28において、ワーク・ライフ・バランスの促進や女性活躍に向けた意識啓発などを記載しています。 また、施策05において、男女の均等な雇用機会と待遇の確保を記載しています。
50	P71	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策28 多様な人材の確保と魅力ある労働環境づくり	原案どおり	施策07の認知症施策の推進において、若年性認知症を含む認知症高齢者の社会参加などの支援に取り組んでまいります。 具体的な取組は、分野別の個別計画や事業計画の中で示していきます。

久留米未来デザイン計画（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

No.	原案頁	区分・施策コード	中分類	提案の概要	対応区分	対応の考え方
51	P71	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策28 多様な人材の確保と魅力ある労働環境づくり このようなバクツとした書き方では女性の流出はとめられない。平成29年度に「久留米市雇用実態調査」を実施されたが、それ以降はされておらず、市担当者は「国・県雇用実態調査を指標に施策を行っている」と言われていますが、全国の正社員の女性平均賃金281万1千円(令和5年賃金構造基本統計調査)と久留米市の女性平均賃金は地域格差があると考えられる事例がある。 まず、「久留米市雇用実態調査」を実施し現状を把握して計画をたてるべきではないか。 さらに、非正規雇用は賃金をはじめ昇任・福利厚生などにおいて正規雇用との格差があり、この暑さの中、冷房機が故障しても非正規雇用の職場には修理をしていないということもあっている。労働環境は劣悪。非正規雇用は女性の雇用者のおよそ5割を占めている。 働く場における女性の活躍は女性が経済的自立をし、税金を払い持続可能な社会に寄与している。しかし、男女の賃金格差と非正規雇用は女性活躍の阻害要因になっている。男女間の賃金格差や非正規雇用についても考えるべき。	原案どおり	ご意見は、魅力ある労働環境づくりに取り組む上での参考とさせていただきます。
52	P71	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策28 多様な人材の確保と魅力ある労働環境づくり 「女性が活躍できる環境づくりや仕事と家庭の両立など」を「誰もが仕事や家庭の両立ができ、女性が活躍できる環境づくりなど」に修正する。 （理由）原文のままだと、「仕事と家庭の両立」をしなければならないのは、「女性」であるかのように読み取れるため、「仕事と家庭の両立」をめざすのは女性だけではない。	原案を修正	ご意見を踏まえ、以下のとおり修正します。 【修正前】 女性が活躍できる環境づくりや仕事と家庭の両立など、 【修正後】 仕事と家庭の両立や女性が活躍できる環境づくりなど、

久留米未来デザイン計画（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

No.	原案頁	区分・施策コード	中分類	提案の概要	対応区分	対応の考え方
53	P73	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策29 訪れたい・楽しみたい・魅力の創出 中心部の一番街は誰もが感じている通り、大型商業施設のオープンで人通りが大幅に減った。立地的に車で来るとなればコインパーキングの利用が必須なのも商店街のデメリットだと思う。 しかし、商店街は電車站が近く、遠くから来る観光客にはメリットが有る。そこで、一番街を「ラーメン街、焼鳥街」にしてはどうか。久留米は他県の人にも知るラーメン店が多い街であり、ラーメンのために来る観光客も多いと思う。 もし、一番街のテナント料がラーメン店と焼鳥屋に限り優遇を受けられる様であれば、久留米の有名店だけでなく博多や熊本などのラーメン店も出店するのではないか。 商店街が全国のラーメン店でひしめき合えば、全国から、更には海外からも観光客がやって来ると思う。豚骨ラーメン発祥の地であるメリットを活かしきれていないように感じる。	原案どおり	ご意見は地域資源を活かした久留米の魅力向上に取り組む上での参考とさせていただきます。
54	P78	基本計画	基本目標 ごとの施策	施策33 効率的で健全な行財政運営の推進 ■スマートな行財政運営を担う職員の育成と確保に「・非正規職員の働き方の改革」を挿入 （理由）現在の行財政運営は非正規の方たちを抜きにできないので、その働き方を見直すべき。	原案どおり	ここに記載する「職員」とは非正規職員も含めたものです。 今後の行財政運営においては、非正規職員も含めた職員の働き方改革も前提とし、職員の育成と確保に取り組んでいきます。

久留米未来デザイン計画（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

No.	原案頁	区分・施策コード	中分類	提案の概要	対応区分	対応の考え方
55		全体		久留米未来デザイン計画2035と「久留米市総合計画」は表記が逆ではないか。 （理由）久留米未来デザイン計画は総合計画であり、市総合計画の名称であるため、総合計画が前にこなければおかしい。	原案どおり	今回の総合計画は、先行きが不透明な時代の中でも、まちが元気であり続け、人々が幸せを感じながら暮らし、活動していけるような久留米を創っていくための未来設計図として策定します。その趣旨を踏まえた表記としています。
56		全体		「久留米の未来がデザインされてるが、具体案が何一つないので、計画とはいえ何に向かって未来を築き上げていくのか期待感も出てこない。計画といえども大きなテーマ、実現に向けてのテーマが欲しい。	原案どおり	基本構想で、まちづくりを進めていくための将来都市像や基本目標を示し、基本計画で、基本構想を実現するための施策を体系的に示しています。その実現に向けては、3つのまちづくりの視点をふまえた施策展開を図ります。 基本計画で示す施策を実現するための具体的な取組は、分野別の個別計画や事業計画の中で示していきます。
57		全体		久留米市総合計画は、計画の性格として市が示している「市民、事業者、団体、行政などが協働してまちづくりに取り組むにあたっての指針」であるならば、必要な行政用語以外ではできるだけ市民の生活実態に沿った表現にすべきと考える。表題の「久留米未来デザイン計画2035」が「総合計画」と理解する市民はほとんどいないと思う。そのほか「輝く」「美しい」「楽しい」等々の表現は、あまりにも現実の生活からかけ離れており、むしろ実現不可能な印象を与える。特に男女平等の視点から「活躍」という言葉に女性に対する差別や人権侵害を払拭しようとする視点は感じられない。また、いわゆるカタカナ語が多用されていることに違和感を覚える。市の現状を多面的に表現するには、本市の自然や歴史を踏まえた誰もが理解できる一般的な表現で表すことが、2035年に向けての市の計画としてふさわしいと思う。	原案どおり	行政用語やカタカナ語などについては、最低限にとどめるよう努めており、言い換えが難しい用語は用語解説を作成します。 また、将来都市像などの表現については、市民意見や法令などを踏まえて、設定・記載をしています。
58		全体		旧4町でも暮らしたいまちづくりの推進をお願いしたい。	原案どおり	ご意見はまちづくりに取り組む上での参考とさせていただきます。

久留米未来デザイン計画（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

No.	原案頁	区分・施策コード	中分類	提案の概要	対応区分	対応の考え方
59		全体		未来に大型ショッピングモールや遊園地、動物園、小学校、中学校、幼稚園・保育園があればいいと思う。	原案どおり	ご意見はまちづくりに取り組む上での参考とさせていただきます。
60		全体		団塊シニア活用によるデザイン計画2035で住みやすいまち福岡県NO. 1を目指す 1) 人口ピークの団塊世代が75歳～77歳で13, 000人おられ、65歳～80歳は60, 000人で全体の20%になり、この世代はまだまだ足腰も元気で体力があり、何より時間・知識・見識がありコストもかからない世代で、この人財を如何に活かし久留米市の課題解決を図るかが、求められている。 2) 全国的な大きな課題は、人手不足と人材育成。特に将来を担う子ども達を育てる役割を保護者よりもこの世代が担っている現実がある。更に人手不足も多くの業種や福祉やボランティア等かなり深刻で、これもこの世代が、活躍する活用する場が数多くあり、この世代を掘り起こし活性化する事で課題解決に繋がる。 3) この世代の1%である600人（1小学校校区で平均10数名）を中心に、現在の久留米市の様々な課題や問題に関わり行政と連携することにより、2035年のデザイン計画の課題達成に大きく貢献するものとする。 4) 久留米市は、中核のコンパクトシティーで立地・自然・人口・歴史・観光・医者等の町等も恵まれており九州断トツNO.1の福岡市に隣接し、九州の中心的立地や交通の便も良く大きく発展するインフラは充分備わっており、その具体的展開をこの世代の活用を前提に提案をさせて頂く。 <略> 具体的提案	原案どおり	ご意見はまちづくりに取り組む上での参考とさせていただきます。
61		全体		安全な農法及び調理、源泉掛け流し温泉で湯治、各ホテル(安心安全な和食)、西洋医学、東洋医学、心の健康など、久留米市に来て泊まれば、心も体も温かく元氣になれる街をアピールして集客実践すれば、市民も活気づき仕事も増え自ずと健康になり、若者も集まり、年寄りも元氣になる。	原案どおり	ご意見はまちづくりに取り組む上での参考とさせていただきます。

久留米未来デザイン計画（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

No.	原案頁	区分・施策コード	中分類	提案の概要	対応区分	対応の考え方
62		全体		【三つの“づくり”】 1. 全世代ともに明るく、楽しく、元気な人づくり 2. 働きながら子育てしやすく、健康で、安全な都市づくり 3. 災害に強い仕組みづくり 【3つのテーマ】 1. 私たち全国民、近隣県民、福岡県民、久留米市民は勿論の事、隣接する中国、韓国など多くの外国人も居住し易い好立地に整備する。 2. 筑後川の豊かな水量を活用し、新産業の積極導入や活発な経済活動へ躍進させる。 3. 近隣の地域行政区とリンクして“ラージ久留米”を構築し、拡大展開する。 【三つの具現化】 1. 多くの人々が“住みたい久留米”と言って貰える（子育て、住居、学校、職場など）仕掛けを鳥瞰して、五か年内で整備し、人口減予測を右肩上がりの人口増の都市へ変化し、発展をリードする。 2. 働く場、住める場、子育てする場、安心する場としての“久留米”は新たに多くの若い人たちや全世代が住みやすい地となり、魅力ある子育て環境、学研都市エリアなど特区を設けるとともに、そうでないエリアはきめ細かな子育て支援、長生きできる健康で安心安全な市民サービス行政に力点をおき、市民と対話を重視し、常に継続的に改善する。 3. 久留米～大分～東九州新幹線を早期に誘致し、人材、産業、経済、情報の発信基地となり、西鉄久留米とJR久留米をつなぐループ都市型鉄道（地下鉄線やモノレール線）でアクセスのスピードをよくする。	原案どおり	ご意見はまちづくりに取り組む上での参考とさせていただきます。
63		全体		何組ものご家族が転勤以外で引っ越しされたのを知っています。理由は小学校の統廃合が新聞に掲載された事、家賃が高い事、家を建てたいけど、久留米市は高い（便利な所を希望されている事もあります）等です。三養基町、大刀洗町、朝倉市、小郡市、筑後市等近隣に行かれています。若いご家族をどうしたら留められるのか？久留米市で建築は本当に無理なのでしょうか？子育て世代が求めているのは子育てしやすい環境、荘島に転居して来た外国のママや出産後の職場復帰で若いママは保育園の途中入園が無理で働きたくても働けないと困っております。せめて市立保育園に転入者や出産して途中入園できる枠を設けられないでしょうか？それから空家をなくす為にも家を捜している人達に市の斡旋で安く入手出来たら人口減に役立つのではと思います。	原案どおり	ご意見はまちづくりに取り組む上での参考とさせていただきます。

久留米未来デザイン計画（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

No.	原案頁	区分・施策コード		中分類	提案の概要	対応区分	対応の考え方
64		参考	意見		市長交代でも計画が維持されるかが疑問。	その他	総合計画は、行政のみならず、久留米市を構成する市民や団体・企業等まちづくりに係るすべての人が一体となって取り組む地域社会計画であり、2035年の久留米を創っていくための中期的なまちづくりの指針として策定いたします。